

Sports Net ちば No. 155

New Japan Sports Federation in Chiba Prefecture

2015年3月10日

「スポーツは平和とともに」

新日本スポーツ連盟
千葉県連盟

〒263-0024

千葉市稲毛区穴川3-1-17

TEL043-287-7353 FAX043-256-1454

http://sports.geocities.jp/njsf_chiba

メール njsf1970chiba@gmail.com

50周年記念千葉県スキー祭典(第50回千葉県スポーツ祭典スキーの部)は2月13日出発、16日帰葉の日程で行われました。

昨年は大雪のため埼玉県深谷市近辺で引き返せざるという前代未聞のアクシデントに見舞われましたが、今年は順調に千葉、津田沼をほぼ時間どおりに出発し、午前2時半頃宿舎に到着8時まで仮眠。数十年ぶりにバスは2台です。



(班別講習の前、全員集合！)

14日(土)朝食後、9時半より宿舎内で開校式。佐藤和夫校長の挨拶、本田満実行委員長挨拶・講師紹・諸注意があり、参加者の班分けが発表されました。またストックに着ける記念ペナントの配布があり、ゲレンデに向かいました。班別講習の前に、全員で記念撮影(1つの班が間に合わず別に撮影)。《次ページに紹介》

土曜日にも拘わらずゲレンデはすいている。時折強い風もあり、雪が降り続けていました。リフトが止まるほどではありませんでしたが、雪景色を撮ってもモノクロームの世界、色がありません。厳しい気象条件の中参加者は滑走を楽しみ、午後4時まで全員がホテルに戻りました。6時の食事まで各自温泉に入ったりしてリラックス。その間もコーチ陣は指導法の確認や受講者の状況を打ち合わせで確認、場合に

よっては班替えなどを行っていました。夕食後には班別ミーティングが行われ、祭典への参加のいきさつなどが話され、「公民館に置いてあったチラシを見て参加した」人が複数いたこと、実行委員より多くの回数参加している方がいるなど様々でした。また交流会の出し物の練習に時間を忘れて熱心に取り組む班もありました。

15日(日)はどの班も奥志賀等まで足を伸ばすゲレンデ巡りを予定していましたが、吹雪でゴンドラやリフトが運行中止。張り切っていた参加者もホテルロビーで1時間半ほど足止めに。幾つかのリフトが動き出したので参加者はゲレンデに飛び出していきました。しかしゴンドラはこの日の運行はなかった。1日中雪が降り、風が強い荒天で色のない世界でした。スキー祭典初参加の方が15名で、志賀高原も初めての方もいましたので晴天時の志賀を見てほしいとの思いが募りました。そんな時、宿に待機していた私の携帯電話が鳴りました。佐藤校長からでした。「参加者のひとりが班とはぐれて、自分がどこにいるか分からないと言っているの、連絡して対応してほしい」とのこと。迷子(?)になった方と連絡がつきやりとりの中で居場所が分かり、私が迎えに行くことになったその時「コーチと班の人が近くにいました」ということで一件落着、ということもありました。その後、宿に残った浅沼副理事長と宿で休んでいたOさん夫妻を訪ねました。Oさんは大学の山岳部の時、「直滑降、斜滑降、キックターンを教えられ」、十年ほど前からスキー祭典に参加。友達から「この頃スキーがうまくなったね」と言われうれしかったこと等話され、「60代、70代になってもうまくなるのを感じた」と話してくださいました。現在は82歳とのこと。病气入院していたので体調を見て、班行動から抜けて今日は休ませてもらっているとのことでした。いつも参加者

を楽しませてくれる理科の実験（今回はヤジロベイのようなもの）も見せていただきました。奥様は最初からスキー目的ではなく温泉に入るための参加とのことでした。焼額ゲレンデなどに行った班はリフトの運行中止を恐れ、バスで帰るなどしてホテルには早めに全員が帰りました。夕食後、恒例の交流会では各班から趣向を凝らした出し物があり、大いに盛り上がりました。



最終日の16日(月)は一点の雲もない青空の下、参加者はゲレンデ巡りを楽しみ、12:30にはホテルへ。この日は日本海まで見渡せるのではないかと思えるほど晴れ上がり、北アルプスをはじめ360度山々が一望できました。半日で引き上げるのもったいないという気持ちになりました。



予定の13:30過ぎバスは出発。昼食休憩を含め3回ドライブインに立ち寄り、津田沼には19:30、千葉には20:00に帰ってきました。

今回は久々にバス2台の祭典となり参加者は65名となりました。最高年齢者は83歳の女性(教室にも参加)、小中高校生、大学生の参加はなしでした。初参加者は15名と、拡がりみせつつありますが、一度申し込んだがキャンセルした人が20名近くいたなどどう分析し今後の祭典の発展に生かすか実行委員会で検討すべ

きだと感じました。バスの中での意見・感想では「来年も参加したい」という声が多かったことを踏まえ、より良いスキー祭典にしなくてはとの思いを深くしました。

文責:秋本信孝(県連盟常任理事)



集合写真に載っていない班の人達



吹雪の合間に

第50回スキー祭典に参加して

一年は短いですね。

昨年は大雪でスキー場には行けず、バスの中で過ごしました。今年は無事スキー場に到着し、「白銀の世界」がスキーを始めた頃を思い出し懐かしさを感じました。

二日目の天気はあいにく猛吹雪でしたが、本田指導員に新雪や上級コースに連れて行かれ、「横滑り」を徹底的に指導されました。

また、ゴンドラの中で「焼額山ゴンドラ合唱団」とコーラス名をつけて、乗るたびに7人全員で歌の練習をしました。

その夜の交流会で披露しました。一番まとまっていたんじゃないかと思えます。

最後の日は雲一つない快晴で、360度の大パノラマがはっきり見えました。とてもラッキーだと天の神に感謝しました。

最後の最終滑走で8人全員の「トレーン」を完成させ、全員で滑りきりました。一番の感動でした。

来年は友人を誘って参加しようと思っています。指導員、事務局の皆さん、参加された皆さん、お世話になりました。

(船橋から参加 益子さん)

スキー教室の佐藤和夫校長からの記事は次号に掲載します。

クラブ紹介

県立成東高校バドミントン部

バドミントン協議会 (準)

久々にバドミントンのクラブ紹介です。
 昨年12月千葉県総合スポーツセンターで開催された冬季バドミントン大会でインタビューしました。

- ① クラブ名 成東高校バドミントン部
- ② 代表者 美谷島 毅先生
- ③ 連絡先 山武市成東3956
- ④ チームの概要(名前の由来・チームの特徴・練習日程・人数等)



私たちバドミントン部は高校から競技を始める部員が多く、経験者にも勝てるチームを目指し毎日練習に励んでいます。



(大会後 全員が 集合しました)

練習日程はほぼ毎日、そのうち火曜日・水曜日・金曜日は近場の小学校の体育館を利用して練習をしています。平日高校で練習を行う際は、2コートしか使えず、小学校館で行う際は3コートで練習をしています。

人数は男子16人、女子8人でコートが足りないと思うことが多々ありますが、その中で出来ることを真剣に取り組んでいます。

みんなとても仲が良く、普段の生活から深く関わり合っているので、争い事もなく、協力して活動することが出来ています。

⑤ クラブのアピール

今年度の目標は男女とも県大会で勝てるようなチームを作ることです。先月行われた県大会の団体戦では、一回戦で負けてしまいとても悔しい思いをしました。今は春にある大会に向けて、基礎練習からやり直し、早く正確なプ

イが出来るよう心がけています。また、一人ひとりが周りを気にして「言われる前にやる」ことを当たり前になし、すべての事をスムーズに流れさせてやり遂げることも今後の課題としています。

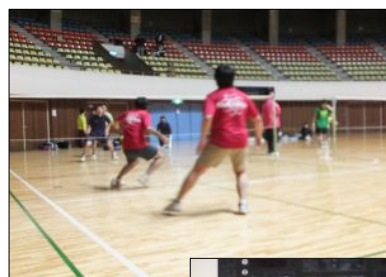
⑥ 5月に行われた世界大会で日本代表選手が世界一に輝きましたが、あまりニュースで報道されてなくて少しがっかりした気持ちになりました。この世界一になったことをきっかけにバドミントンの競技人口が増え、より多くの人々がプレイするようになれば良いと思います。

少しでも興味のある方がいれば、友達を誘って体育館に行ってみればバドミントンの楽しさが分かってもらえるのではないかと思います。

皆さんもぜひプレイして楽しさを実感してみてください。



(大会当日は本部役員として活躍)



男子部員

女子部員



春季バドミントン大会

期 日 3月28日(土)

会 場 習志野市袖ヶ浦体育館

優勝 女子ダブルス 吉本・奥田組 (ランカンシェル・フリー)
 男子ダブルス 藤井・土田組 (まりりんず・ラ・フェット)
なのはなテニス大会開催

第7回なのはな大会は2月8日(日)女子ダブルスを青葉の森庭球場、22日(日)に男子ダブルスを稲毛海浜庭球場でそれぞれ開催しました。この大会は2014年度中の大会で、残念ながら入賞出来なかった人達の大会として募集しており、数年前から定着しています。

両日とも雨に悩まされた大会でしたが、女子ダブルスは3月1日の予備日にトーナメントを持ち越しましたが何とか終了。男子ダブルスは朝から雨、小雨の中選手の皆さんお疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。

女子ダブルス

1位トーナメント

- 優勝 吉本由起子・奥田泰代組 (ランカンシェル・フリー)
- 準優勝 木達千春・奥田マリ子組 (ポケット・ポケット)
- 第三位 高杉朋子・高沢恵子組 (ナイスオーラ・ザウルス)
- 第四位 山口美紀・入江優子組 (フリー・フリー)

2位トーナメント

- 優勝 佐藤千恵子・坂田じゅん組 (フリー・フリー)
- 準優勝 武藤夏子・石山美津子組 (ラ・フェット・ザウルス)

男子ダブルス

1位トーナメント

- 優勝 藤井正朋・土田 勝組 (まりりんず・ラ・フェット)
- 準優勝 中村勉・平野佳成組 (フリー・フリー)
- 第三位 野澤広次・若狭宏明 (フリー・フリー)
- 第四位 今泉仁・庄司秀則組 (チーム飛鳥・チーム飛鳥)

2位トーナメント

- 優勝 飛川博信・山崎興八組 (TeamBM II・TeamBM II)
- 準優勝 栗原佑介・小滝和之組 (フリー・フリー)



2015年も今大会の入賞を自信に変えて頑張ってください。



優勝
藤井・土田組



準優勝
中村・平野組



第三位
野澤・若狭組



優勝
吉本・奥田組



準優勝
木達・奥田組



第三位
高杉・高沢組

第4回理事会報告

2月24日第4回理事会は穴川コミュニティセンターにおいて、16名の出席で開催されました。

最初に、園川理事長は安倍政権の暴走が昨年末の総選挙以来加速しているなかで、国民が主人公・平和をねがうスポーツ連盟としては気概をもって立ち向かっていきましょうとの挨拶がありました。



金子事務局長により第3回理事会以降のスポーツ活動報告がありました。主だったものを挙げるとランニングでは、リレーマラソンの要項発送・当落通知が終了等、準備順調に進められている。ミックスパレーでは年2回の交流大会が決定、卓球の全国スポーツ祭典千葉大会では1000名を超える参加で成功裏に終わった。スキー祭典ではバス2台、65名の参加(別項参照)などがありました。

スポーツのひろば誌の普及では目標の130部を大幅に上回る170部になりました。特にその中で千葉県野球協議会での41部があり、2月21日の全国評議員会では一番伸びた賞・一番増やした賞・目標達成した賞の3冠で表彰されました。野球協議会ではひろば誌はスポーツ連盟の機関誌であることを総会において強調、賛同を得て全登録チームが購読することになったことが起因です。全国連盟提案の1クラブ1購読を他の協議会も目指しましょう。

全国評議委員会で決定されたことは①組織拡大で現況より10パーセント増を、②評議委員会(2月21日)までに、スポーツのひろば誌全国購読目標2500部の達成はできなかったが引き続き1部290円とし、この二つの課題を創立50周年記念日(11月12日)までにやり遂げることを決めました。

討議事項では代議員登録の決め方を次回常任会議に一任し、その他の議案書については了承が得られました。議案書の副題に「世代交代敬称を念頭に、新たな連盟づくりのスタートを」があります。この観点から総会での活発な討論を期待します。なお、代議員が未だ確定していない協議会は早急に決定し連絡してください。

最後に第51回千葉県スポーツ祭典の統一ビラを総会までに作成し総会時には照覧できそうです。(文責 浅沼 義明)

「一番増やしたで賞」受賞

第1回全国評議員会が開催

2月21日(土)・22日(日)東京・新宿の武蔵美術大学で第1回全国評議員会が開催されました。

全国評議員会は2年に1度の全国総会の間で開催される決議機関として開催されるものです。千葉県からは評議員として浅沼副理事長が参加。2014年度の千葉県の活動報告をしました。この会議の中心は「スポーツのひろば」誌の普及・宣伝の取組と創立50周年に向けて組織を大きくするにはどのようにすれば良いかについて討議・決議する内容でした。

ひろば誌の普及・宣伝活動では30パーセント増誌目標の130部を大幅に超過した千葉県連盟が大いに注目をあびました。



和食理事長
と握手する浅
沼副理事長

浅沼氏は増誌の理由は常任理事会でひろば誌を活用して毎回報告会を行っていること、スキー行事等で絶えず訴えていること、また野球協議会で機関誌を普及することの意義を訴えたことが要因であったことを報告しました。千葉県連盟では評議員会後も卓球関係者が購読を申し込んでいます。4月号は全部で172部の購読数になっています。

3・4月行事予定



3月 1日(日)サッカー協議会年間リーグ
チーム対抗テニス大会
3月 5日(木)スリーダブルス女子卓球大会
3月 8日(日)野球協議会リーグ戦開幕
サッカー協議会年間リーグ
なのはなテニス大会
3月15日(日)野球協議会リーグ戦
サッカー協議会年間リーグ
なのはなテニス大会
3月21日(土)野球協議会リーグ戦
3月22日(日)野球協議会リーグ戦
サッカー協議会年間リーグ
なのはなテニス大会
3月28日(土)春季バドミントン大会
3月29日(日)野球協議会リーグ戦
サッカー協議会年間リーグ

4月 5日(日)野球協議会リーグ戦
4月12日(日)野球協議会リーグ戦
4月19日(日)野球協議会リーグ戦
4月26日(日)野球協議会リーグ戦
春季テニス大会
4月29日(日)祭典・ミックスバレーボール
春季テニス大会
千葉県連盟総会 3月14日(土)
バレーボール総会3月27日(金)
卓球協議会総会 4月11日(土)
ランニング総会 4月28日(火)
空手協議会総会 4月29日(祭)
全国テニス協議会総会 3月7日・8日
全国卓球協議会総会 4月18日



15年度リーグ戦開幕 野球協議会総会も開催

千葉県野球協議会は2月14日(土)千葉県スポーツ科学センターで2015年度の総会を開催しました。総会には15年度登録の41チームが参加、田久保孝一理事長の挨拶に続いて脇村元夫事務局長から2014年度の活動総括並びに2015年度活動方針が提起されました。



田久保理事長の挨拶



各チームからの総会参加者

2014年度のリーグ戦は雨で試合が遅れたチームもありながらも早く試合が進んだチームもありほぼ順調に日程をこなすことが出来たこと、静岡で開催された全国に栄町クラブZが出場、残念ながら2回戦に進出できなかった事等が報

告されました。秋のトーナメント戦は36チームで開催し、セブンスターが千城台ヤンキースを破り全国選抜大会に出場したことが報告されました。総会の後、15年度リーグ戦の開会式並びに抽選会が行われ新撰組の代表者が選手宣誓を行いました。今年度のチームは以下の通りです。

1部

栄町クラブZ SANS 福井電機 WILD WOLF
海浜ブラザーズ 京葉スターズ 千葉北BULLS
ポンキーズ Legend クリパレ

2部

隼 リコージャパン千葉 KIN-IKYO FC
アルティメッツ BGS 闘球会
CKGファイターズ スクラッチ 花見川Cats

3部

花見川デンジャラス BROTHRS
BOSS BASS レインボー コート
放医研野球部 ホーネッツ ジョニー 黒猫

4部

アクセルズ 新撰組 テルク 虚人スターズ
習ードラゴンズ 東熱ダイナマイツ フランシェ
京葉港業株式会社 ナイト `フェー`ズ 千葉Meteo
試合経過はこのコーナーで紹介します。